

農林福連携パワーアップ事業

障がい者支援課

1 目的

障がい者就労支援事業所等における農林業分野での就労を促進し、障がい者の働く場を創出・拡大するとともに工賃アップを図る。

2 事業内容

区分	事業内容
農家等と事業所のマッチング強化モデル事業	<p>農福連携の取組が浸透したことにより、農家・農業法人等からの需要が高まる中で、受託する福祉事業所の確保が強く求められていることから、福祉就労強化事業（別事業）の受託事業者にマッチングコーディネーター1名を追加配置して、農家と事業所とのマッチング体制の強化を図る。</p> <p>*目標：マッチング件数=50件</p> <p>※福祉就労強化事業（別事業）で配置している農業就労チャレンジコーディネーターは、農業者等の開拓及び事業所との仲介等を行うとともに、障がい者の就農を支援する役割を担っており、連携しながら支援を強化する。</p>
福祉就労拡大モデル構築事業	<p>障がい者の就労機会の拡大や工賃向上に資するモデル事例を構築するため、事業者に対して補助金を交付するとともに、事例の周知及び活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者就労支援事業所等の運営法人や就労機会を創出しようとする民間団体等の複数の団体が連携して行うモデル構築に要する経費（アドバイザーの謝金・旅費、少額の備品購入費・工事請負費等） ・モデル事例 <ul style="list-style-type: none"> 6次産業化、新分野における就労機会創出など <p>*目標：モデル事業実施数=2事業</p>
障がい者就農促進事業	<p>農業就労チャレンジコーディネーターが、障がい者の農業法人等への雇用のマッチングを行う。</p> <p>*目標：雇用者数=2人</p>
農林福連携支援事業	<p>障がい者就労支援事業所等と連携して行う森林税を活用した里山整備等の地域活動に対して支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援内容 <ul style="list-style-type: none"> 里山整備利用推進協議会立上げ支援、事業所と地域の団体等とのマッチングなど